


海のお仕事体験プロジェクト
in 海洋都市神戸 (海と日本2022)

【実施報告書】



by  こどもわーく

目次

1.事業概要

2.事業実績

- 1) 海のお仕事体験 in神戸
- 2) WEB構築・運営
- 3) 市内小学校向け副教材
- 4) 広報および事務局運営

3.事業総括

1. 事業概要

事業目的

海のお仕事体験のエリア拡大（神戸での集中企画により、海と子供と地域をつなぐ）
こども達への「海のお仕事体験」を主軸とした体験プログラムを通して、海と地域のつながりを理解してもらおうと共に、海への興味・関心を醸成することにより、こども達の健全な成長と地域および海洋産業の発展を描くプロジェクト。

- 1)海と地域のつながりを理解（地域の環境・風土に応じて受け継がれてきたおもい・伝統文化、そこに根付く営みや楽しみ。体験型プログラムを通して海と地域のつながりや課題を理解。）
- 2)地域一体となった海洋教育（行政、地域事業者、学術機関、地域メディア等、地域の産学官による連携を深めることで海洋教育の充実を図り、海に関わるアクションの変容につなげる。）
- 3)自走化を見据えた体制整備（当社がこれまで培ってきた経験とノウハウを最大限に活かしたプログラム及びツールの開発と地域による早期の自走化に向けた仕組み・体制を整える。）

事業内容 および スケジュール

- 1)海のお仕事体験 in神戸
 - ・時期：2022年7月～2022年8月
 - ・目的：海のお仕事体験を通じた海洋教育
 - ・内容：地域の海洋産業事業者との連携により本物の現場を通しての「海のお仕事体験」プログラムを実施
 - a. 新規プログラム開発
 - b. 運営マニュアル開発
 - c. 体験受入サポート
 - d. 自走化を見据えた助言、広報支援
- 2)WEB構築・運営
 - ・時期：2022年4月～2022年12月
 - ・目的：ターゲット層に届く立体的な情報発信
 - ・内容：子育て世帯に特化したコンテンツで、多くの方々に活用されているWEBメディア（お出かけ・地域体験・育児等）を活用した発信
- 3)市内小学校向け副読本
 - ・時期：2022年10月～2022年12月
 - ・目的：海洋人材を育成するための普及啓発
 - ・内容：実施したお仕事体験の内容・ポイントを冊子（副読本）や動画にまとめて展開
- 4)広報および事務局運営
 - ・時期：2022年4月～2022年12月
 - ・目的：発信力と波及効果の最大化
 - ・内容：自治体と連携協定を結ぶと共に、市内の教育機関、地域メディアとの連携により、市内外での認知と波及の最大化を図る

事業目標

- 1)海のお仕事体験プロジェクトのエリア拡大（首都圏から関西へ）
- 2)海洋関連協議体への参加
- 3)地域連携（地域事業者、海洋関連施設、教育関係者、地域メディア等）
- 4)海のお仕事体験プログラムの開催
 - ・プログラム数：5種類以上
 - ・体験者数：50人以上
- 5)市内小学校向け副読本の制作：配布

2. 事業実績

1) 海のお仕事体験 in神戸

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

開催実績

- 開催件数： 9プログラム 延べ19回開催
- 開催期間： 2022年6月18日～2022年7月30日

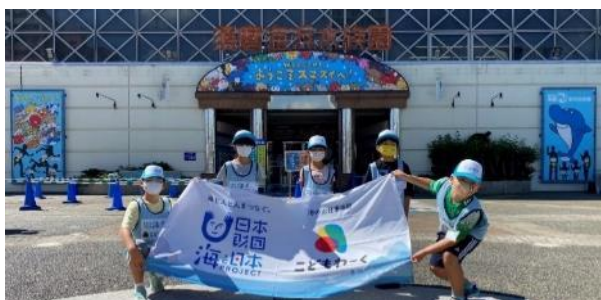
構成	事業者	仕事内容	月日&時間									
			6/18 土	7/3 日	7/23 土	7/24 日	7/25 月	7/26 火	7/27 水	7/28 木	7/29 金	7/30 土
仕事体験	1 神戸市立須磨海浜水族園	カメの飼育員の仕事	09:30 15:00						09:30 15:00		09:30 15:00	
	2 すまうら水産	かご網漁の仕事	—		08:30 13:45							08:30 13:45
	3 神戸市中央卸売市場	中央卸売市場の仕事	—		—	—			—	04:00 10:00		
	4 株式会社伍魚福	いかなごの商品開発の仕事	—		10:30 16:00	10:30 16:00						
	5 さかなの学校	魚の飼育員の仕事	—		09:30 13:50			09:30 13:50				
	6 早駒運輸株式会社	クルーズ船クルーの仕事	—				09:00 14:00	09:00 14:00		09:00 14:00	09:00 14:00	
	7 神戸ライフセービングクラブ	ライフセーバーの仕事	—					08:30 12:00	08:30 12:00	08:30 12:00		
仕事見学	8 市港湾局(宮崎カーフェリー)	カーフェリーの仕事	—	10:10 12:10								
	9 市港湾局(港湾短大・商船港運)	港湾の仕事	—						13:00 17:30			

- 参加者数： 参加者数314人（体験232人：子120人/親112人、見学82人：子46人/親36人）
- 事業連携： 11団体（神戸市港湾局・企画調整局、地域事業者および団体10者）

No.	開催日	開催内容	主催者	対象	参加者数
1	6月18日	カメの飼育員のお仕事をしよう	神戸市立須磨海浜水族園	小学生3～6年生とその保護者	子供5名、保護者5名
2	7月3日	カーフェリーのお仕事を知ろう	神戸市	小学生3年生～中学3年生とその保護者	子供30名 保護者20名
3	7月23日	漁師のお仕事体験！かご網漁に挑戦しよう	すまうら水産有限責任事業組合	小学生とその保護者	子供5名、保護者5名
4	7月23日	郷土料理「いかなご」の商品開発のお仕事	株式会社伍魚福	小学生とその保護者	子供4名、保護者4名
5	7月23日	魚の飼育員のお仕事をしよう	マリニピア神戸 さかなの学校	小学生とその保護者	子供8名、保護者6名
6	7月24日	郷土料理「いかなご」の商品開発のお仕事	株式会社伍魚福	小学生とその保護者	子供5名、保護者6名
7	7月25日	boh boh KOBE クルーのお仕事をしよう	早駒運輸株式会社	小学生とその保護者	子供2名、保護者2名
8	7月26日	カメの飼育員のお仕事をしよう	神戸市立須磨海浜水族園	小学生3～6年生とその保護者	子供5名、保護者5名
9	7月26日	ライフセーバーのお仕事にチャレンジしよう	NPO 神戸ライフセービングクラブ	小学生3～6年生	子供17名 保護者14名
10	7月26日	boh boh KOBE クルーのお仕事をしよう	早駒運輸株式会社	小学生とその保護者	子供2名、保護者2名
11	7月26日	魚の飼育員のお仕事をしよう	マリニピア神戸 さかなの学校	小学生とその保護者	子供8名、保護者7名
12	7月27日	ライフセーバーのお仕事にチャレンジしよう	NPO 神戸ライフセービングクラブ	小学生3～6年生	子供17名 保護者15名
13	7月27日	港湾のお仕事を知ろう	神戸市	小学生3年生～中学3年生とその保護者	子供16名 保護者16名
14	7月28日	boh boh KOBE クルーのお仕事をしよう	早駒運輸株式会社	小学生とその保護者	子供2名、保護者2名
15	7月28日	カメの飼育員のお仕事をしよう	神戸市立須磨海浜水族園	小学生3～6年生とその保護者	子供5名、保護者5名
16	7月28日	食の拠点「中央卸売市場」のお仕事体験	神戸市中央卸売市場運営協議会	小学生4～6年生とその保護者	子供8名、保護者7名
17	7月28日	ライフセーバーのお仕事にチャレンジしよう	NPO 神戸ライフセービングクラブ	小学生3～6年生	子供18名 保護者16名
18	7月29日	boh boh KOBE クルーのお仕事をしよう	早駒運輸株式会社	小学生とその保護者	子供2名、保護者2名
19	7月30日	漁師のお仕事体験！かご網漁に挑戦しよう	すまうら水産有限責任事業組合	小学生とその保護者	子供5名、保護者5名

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

開催プログラム一覧 (9種 延べ19回)



カメの飼育員のお仕事をしよう！



漁師のお仕事体験！かご網漁に挑戦しよう



食の拠点「中央卸売市場」のお仕事体験



郷土料理「いかなご」の商品開発のお仕事



魚の飼育員のお仕事をしよう！



boh boh KOBE クルーのお仕事をしよう！



ライフセーバーのお仕事にチャレンジしよう！



港湾のお仕事を知ろう！



カーフェリーのお仕事を知ろう！

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート カメの飼育員のお仕事をしよう！@神戸市



リクガメ・ウミガメの飼育に挑戦！水族園飼育員のお仕事体験



独自コンテンツ評価 (5点満点)	
内容/時間のバランス	4.5
講師の習熟度	5.0
緊張感を保てた	4.0
一体感があった	3.0
夢中になっていた	4.5

主催者	神戸市立須磨海浜水族園
開催場所	同上 (神戸市須磨区若宮町1丁目3-5)
開催日時	6/18(土)、7/26(火)、7/28(木)
参加対象	小学生3年生～6年生のお子様とその保護者様
参加者数	合計 親子15組30名 (定員：5組10名×3開催)
参加費	親子1組：10,000円※入園料、お仕事報酬、参加費込み
お仕事のストーリー	リクガメとウミガメの担当飼育員業務を通じて生きものたちのエサは何なのか？どのように与えるのか？日々、健康に暮らすために何を行っているのか、調査してほしい。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶、朝礼 飼育員の仕事について学ぶ リクガメの生態について学ぶ リクガメの飼育体験 (調餌-掃除-餌やり-測定) ウミガメの生態について学ぶ ウミガメの飼育体験 (餌作り・餌やり) レポート(日誌・報告書)作成

保護者から寄せられた声	
●	ウミガメやリクガメを深く知らなかったので良い機会になりました。
●	スタッフの方々が日々、大変な努力で水族園を維持されていることを一部でも知れてよかったです。
●	水族園の生物を見てかわいいというだけでなく、裏側で飼育員の方々がどんな所に気づかって大変な仕事をされているか子どもにも伝わったのではないかと思います。
●	海の環境について子どもと考えていけたらと思います。(海ごみ問題など)
●	子どもだけでなく大人もわかりやすい説明でした。親もバックヤードが見たかった。
●	直接、飼育員さんに教えてもらえたことは貴重な経験。できれば数多く機会があればうれしいです。大人も考えさせられることが多かったです。
●	とても楽しかったです。子どもも満足な様子です。飼育員の方の貴重な話もありがとうございました。

リクガメとウミガメの飼育に挑戦！普段は入ることができない水族園のバックヤードにある「ろ過装置」を見たり、「調餌室」でレクチャーを受け、子どもたちは飼育員に積極的に質問。バックヤードから見た水槽が、お客様側からどのように見えるのかもしっかりと確認しました。そしてリクガメの飼育業務がスタート。リクガメの住処に入ってキレイに清掃。掃除が終わったらエサの小松菜を与えながらリクガメの特徴を詳細に観察しました。次はウミガメのエサづくり。状態の良いアジを選んで1匹ずつ与えながら健康状態をチェック。座学を通して学んだカメの特徴をじっくりと観察しました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート カメの飼育員のお仕事をしよう！@神戸市



子どもたちの一日の振り返りアウトプット (日報) をご紹介

■ウミガメについて

種類	アカウミガメ	アオウミガメ	リクガメ	ウミガメ
特徴	3本のあご	4本のあご	背甲が硬い	背甲が柔らかい
餌	アシ	アシ	アシ	コナ
スマイルポイント	0	0	0	0

ウミガメの飼育日誌

種類	ウミガメ	アオウミガメ	リクガメ
食べさせたい餌	丸のみ	丸のみ	丸のみ
山の中	ササナギ	ササナギ	ササナギ
餌やり	10時	10時	10時
気づいたこと	コナを食べず	コナを食べず	コナを食べず

■リクガメについて

種類	ウミガメ	アオウミガメ	リクガメ
食べさせたい餌	丸のみ	丸のみ	丸のみ
山の中	ササナギ	ササナギ	ササナギ
餌やり	10時	10時	10時
気づいたこと	コナを食べず	コナを食べず	コナを食べず

リクガメの飼育日誌

種類	ウミガメ	アオウミガメ	リクガメ
食べさせたい餌	丸のみ	丸のみ	丸のみ
山の中	ササナギ	ササナギ	ササナギ
餌やり	10時	10時	10時
気づいたこと	コナを食べず	コナを食べず	コナを食べず

報告書

●報告1 リクガメとウミガメのちがいをかき、知っているところをかき。

リクガメ	ウミガメ
背甲が硬い	背甲が柔らかい
アシを食べる	コナを食べる

●報告2 餌やりについてまとめる。

ウミガメ	リクガメ
丸のみ	丸のみ
ササナギ	ササナギ

●報告3 アオウミガメとアカウミガメのちがいをかき。

アカウミガメ	アオウミガメ
3本のあご	4本のあご
アシを食べる	コナを食べる

報告書

●報告4 飼育について考える。

どんなことに気をつけていたかな？

どうして頑張るのかな？

●報告5 生きものが健康にぐらぐらするように、飼育員は日々、どのような努力をしているのか考える。

●報告6 今日、一番がんばったことをかこう！

●報告7 水筒の仕事を体験して、はじめて気づいたこと、おぼろしいことをかこう！

●報告8 水筒の仕事を体験した感想をかこう！

～メモ～

参加した子どもたちの声

- ウミガメの種類や、なにを食べるかなどがよくわかり楽しかった。(兵庫県)
- リクガメとウミガメのちがいやそだて方がわかりました。(兵庫県)
- カメのそうじなんてやったことがなかったから楽しかった。(岡山県)
- リクガメは歩くのがゆっくりだと思っていたけど、エサを持っていたら直ぐにいてビックリしました。(兵庫県)
- ウミガメは、いろいろ大変なおもいをしていることがわかりました。リクガメとウミガメのエサやりが楽しかったです。(兵庫県)
- しいくいんさんは、とても体を使っていると感じました。(兵庫県)
- 私は今日一日だけだったけど、しいくいんさんは毎日これをしていてとてもすごいと思いました。(兵庫県)
- あらためていのちはとても大事なことがわかりました。(兵庫県)

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 漁師のお仕事体験！@神戸市

かご網漁に挑戦！獲れた海の幸を市場でセリにかけよう。



独自コンテンツ評価 (5点満点)	
内容/時間のバランス	5.0
講師の習熟度	4.5
緊張感を保てた	4.5
一体感があった	4.0
夢中になっていた	5.0

主催者	すまうら水産有限責任事業組合
開催場所	須磨浦漁港 (神戸市須磨区須磨浦通6-61)
開催日時	7/23(土)、7/30(土)
参加対象	小学生のお子様とその保護者様
参加者数	合計 親子10組20名 (定員: 5組10名x2開催)
参加費	親子1組: 10,000円※お仕事報酬、参加費込み
お仕事のストーリー	市場からの依頼で急遽、昼のセリでの販売が決まった。漁師さんは朝の時点で解散しており、セリで売る魚を確保する為、一緒に漁に出てセリでの販売まで手伝って欲しい。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶、朝礼 かご網漁の仕組みについて学ぶ 漁船に乗って、かご網漁の実践 市場での水揚げ作業、水槽への運搬 漁港内の見学、昼市での販売 レポート(日誌・報告書)作成

保護者から寄せられた声	
●	スーパーにならんでいる魚がいったいどうやってとれて流通されるのか、どのような方たちが携わっているのかが分かり勉強になりました。また、食について、海の環境についてなど、折にふれて考えるきっかけとしていきたいです。
●	兵庫県の海でどれくらいの種類の魚がとれるか興味を持ちました！市場のせりなど、とても興味深かったです。
●	生きているタコに触れることができ良かった。漁船にも乗れ、セリも見学でき社会勉強ができました。タイミング良く参加することができて本当に良かったです。これから買い物などでもますます興味を持ってくれると思います。
●	子どもや参加された大人も含めて、漁業に関する実態、厳しさ、雄大さ、楽しさを感じることで、漁業に携わる方が一人でも出ることを願います。

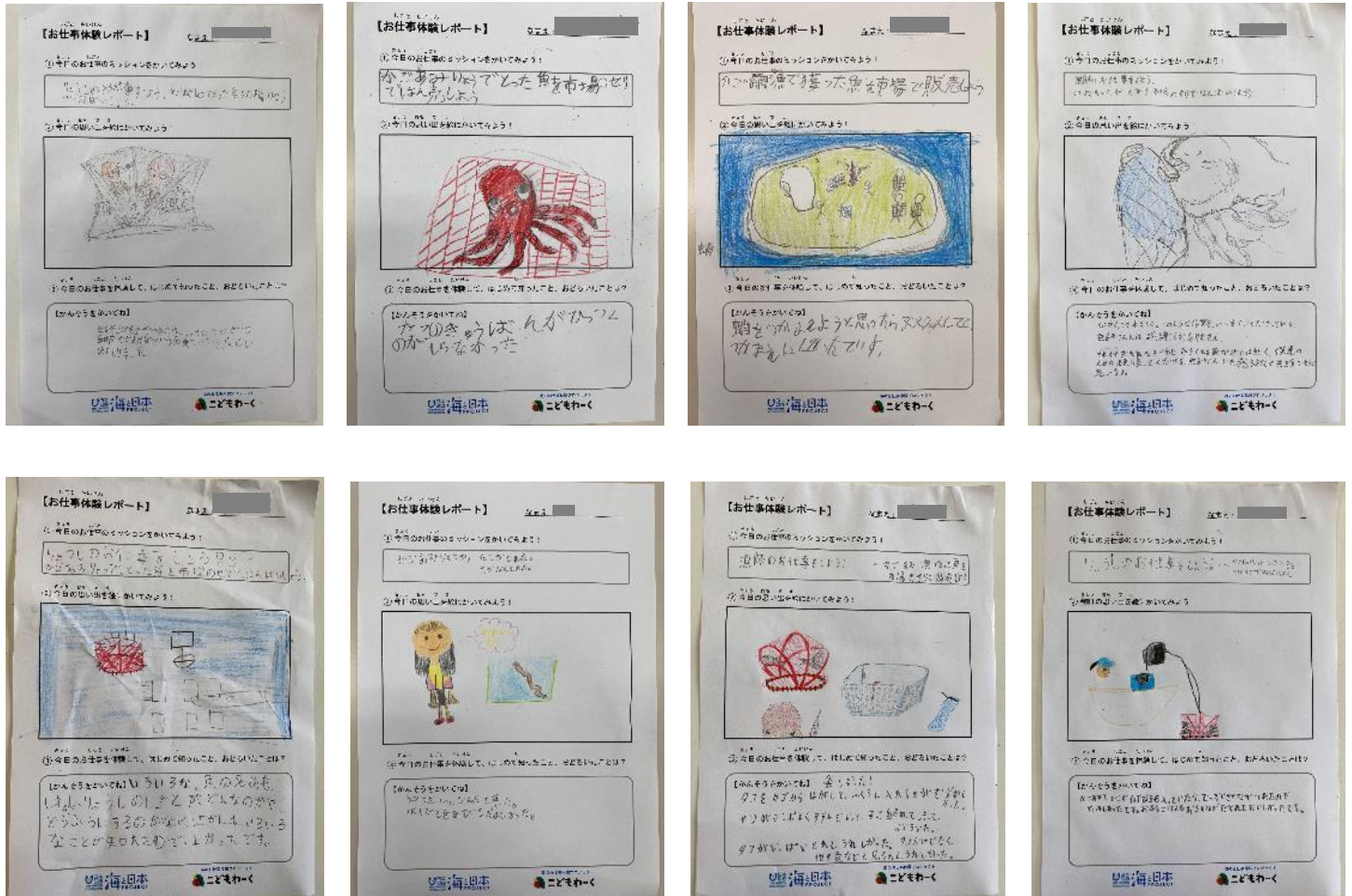
漁師さんに教えてもらいながら「かご網漁」に挑戦！座学で海や魚について学んだ後、少し緊張した面持ちで漁船に乗って漁に出発。引き上げた「かご網」にはタコやお魚がいっぱいでテンションが最高潮の中、急いで船の水槽に入れる業務を任せられました。漁で獲ったタコや魚は、漁港内の水槽へ運び「昼セリ」の準備。漁港では、他の漁師さんが獲った魚を見たり、実際のセリの様子を見学したり、子ども達の興奮が冷めやらぬ内にお仕事体験は終了。スーパーマーケットでバック詰め魚介類しか見たことのない子ども達にとって、海と私たちとのつながりを実感できる貴重な体験となりました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 漁師のお仕事体験！@神戸市



子どもたちの一日の振り返りアウトプット (日報) をご紹介



参加した子どもたちの声

- たこがなんひきもとれて、うにやうにやしておもしろかったし、さかなもさわれた(大阪府)
- さかなは思うより、おくがふかいなと思いました。(大阪府)
- タコがいっぱいとれて、半日だけ漁師になれた！(兵庫県)
- 自分でとったタコはかわいかった。また来て漁のお手伝いをしたいです。(大阪府)
- 自分1人ではなく、周りの人と協力して作業を進めることができ楽しかった(兵庫県)
- また来て、漁師さんのお手伝いをしたいです。(大阪府)
- 色々な魚の名前も知れたし、漁師の仕事がどんなものかが知れてよかったです。
- セリがテンポよくすすんでいって、すぐに終わってしまっておどろきました。
- これから魚を食べる時は、命をくれる魚だけではなく、僕たちのために頑張ってくださいる漁師さんにも感謝して魚を食べようと思います。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 食の拠点「中央卸売市場」のお仕事体験 @神戸市



新鮮な魚を届けよう！お魚が売場に並ぶ仕組みを体験。



独自コンテンツ評価(5点満点)	
内容/時間のバランス	4.5
講師の習熟度	3.0
緊張感を保てた	3.5
一体感があった	3.5
夢中になっていた	4.0

主催者	一般社団法人神戸市中央卸売市場運営協議会
開催場所	中央卸売市場（神戸市兵庫区中之島1-1-4）
開催日時	7/28(木)
参加対象	小学生4年生～6年生のお子様とその保護者様
参加者数	合計 親子7組15名（定員：8組16名×1開催）
参加費	親子1組：7,500円※お仕事報酬、参加費込み
お仕事のストーリー	せりの見学をしてもらうだけの予定だったが、場内への納入が多く処理が回らない状態。鮮魚店が開店する前に新鮮な魚を届ける為、せり後の品質チェック→運搬作業を手伝って欲しい。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶、朝礼 せりの見学 食品検査（ちりめんの品質管理） 商品の梱包、運搬業務 朝食作り（魚を捌く、調理） レポート(日誌・報告書)作成

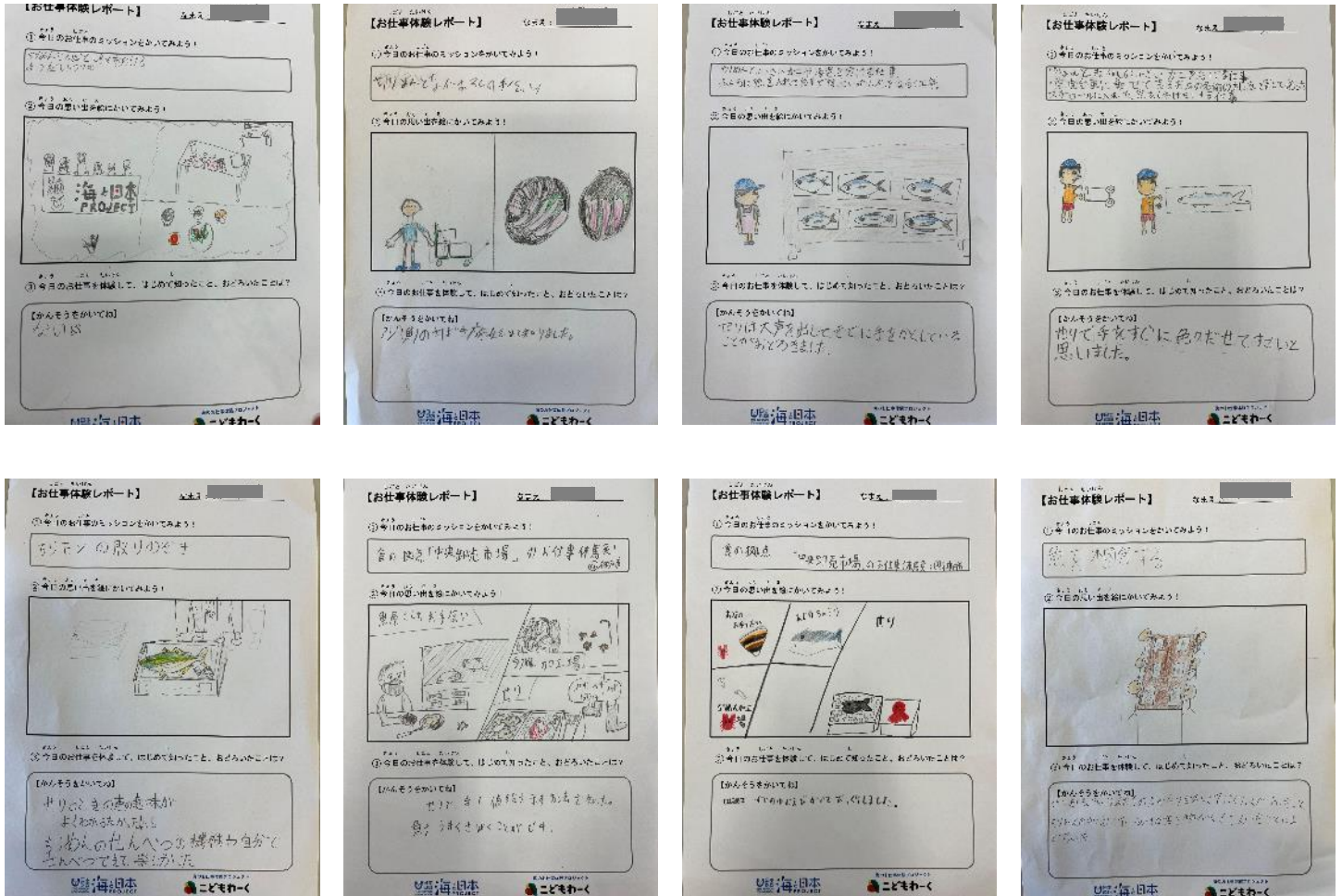
保護者から寄せられた声	
●	セリの難しさを感じると共に、仲卸業者の大切さを知ることができました。また、スタッフの皆さま、市場の皆さまがともに優しく楽しく参加ができました。
●	普段入れないところを見学させていただき貴重な体験ができました。魚をさばくことはあるが我流なので勉強になりました。
●	子どもが魚をさばくことができ驚きました。教え方やサポートが上手かったです。中央卸売市場の方が親切に色々なことを教えてください、感謝の気持ちで一杯です、ありがとうございました。
●	本物のセリを見れたのはとても良い経験になりました。いくらで落とされたかとかは分かりませんが楽しかったです。スーパーに行った時など日常でも今日の話をしたと思います。ありがとうございました。
●	毎日あたり前に食べている食事に対してのありがたさを知りました。

夜明け前の朝4時、卸売市場に集合した子ども達。まずは魚市場のセリ見学からスタート。卸売業者や仲買人の方々の威勢が良い声や手やり、次々と売れていく魚に少し圧倒されながら興味津々で見えていました。その後は、仲買人さんの店舗で仕事の手伝い。さばかれた魚を紙で巻いて袋に入れ、買出人さんの車まで運搬作業。仲買人さんがさばいた大きな貝から小さいエビが大量に出てきて、子ども達は大喜び！普段は立ち入ることが出来ない市場の中で、多くの貴重な体験をしました。仕事の後は、自分たちで魚をさばいて朝食づくり。大きくて新鮮なアジを刺身にして美味しくいただきました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 食の拠点「中央卸売市場」のお仕事体験 @神戸市

子どもたちの一日の振り返りアウトプット（日報）をご紹介します



参加した子どもたちの声

- 海を大切にしないと、魚がおいしくなくなるとわかった。（京都府）
- またちりめん選別を、家でやりたくなかった。（大阪府）
- 魚をさばくことを、色々おしえてもらってできるようになりました（兵庫県）
- かいの中にもいきものがすんでいることや、いわがきの中みをたべられること、せりのかぞえかたを学びました（大阪府）
- おろし売り市場のうらを見れてよかったです。（兵庫県）
- セリをしきっている人たちの声がとても大きくて、はくりよくがありました。また、ちりめんの中にまざっている小さな生き物がたくさんいたことにおどろきました。
- セリは大声を出して、そでに手をかくしていることにおどろきました。
- ちりめんのせんべつの機械をみて、自分でせんべつできて楽しかったです。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 郷土料理「いかなご」の商品開発のお仕事！@神戸市

レシピ開発から販売までの体験を通して神戸の海の食文化を学ぶ



独自コンテンツ評価(5点満点)	
内容/時間のバランス	4.5
講師の習熟度	4.0
緊張感を保てた	4.0
一体感があった	4.0
夢中になっていた	4.5

主催者	株式会社伍魚福
開催場所	北野会館(神戸市中央区北野町1-4-2)、新神戸駅構内
開催日時	7/23(土)、7/24(日)
参加対象	小学生のお子様とその保護者様
参加者数	合計 親子9組19名 (定員: 5組10名x2開催)
参加費	親子1組: 3,000円※Tシャツ、お仕事報酬、参加費込み
お仕事のストーリー	いかなごの稚魚がこの数年不漁が続き、くぎ煮の値段がとても高くなった。地域の食文化である「くぎ煮」の美味しさを多くの人に知ってもらいたい。いかなごの現状と魅力や美味しい食べ方を伝え、販売を手伝ってもらいたい。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶、朝礼 いかなごについて学ぶ いかなごのくぎ煮のアレンジレシピ開発 いかなごのくぎ煮店頭用POPの作成 駅構内の店舗にて売場作り、販売体験 レポート(日誌・報告書)作成

保護者から寄せられた声

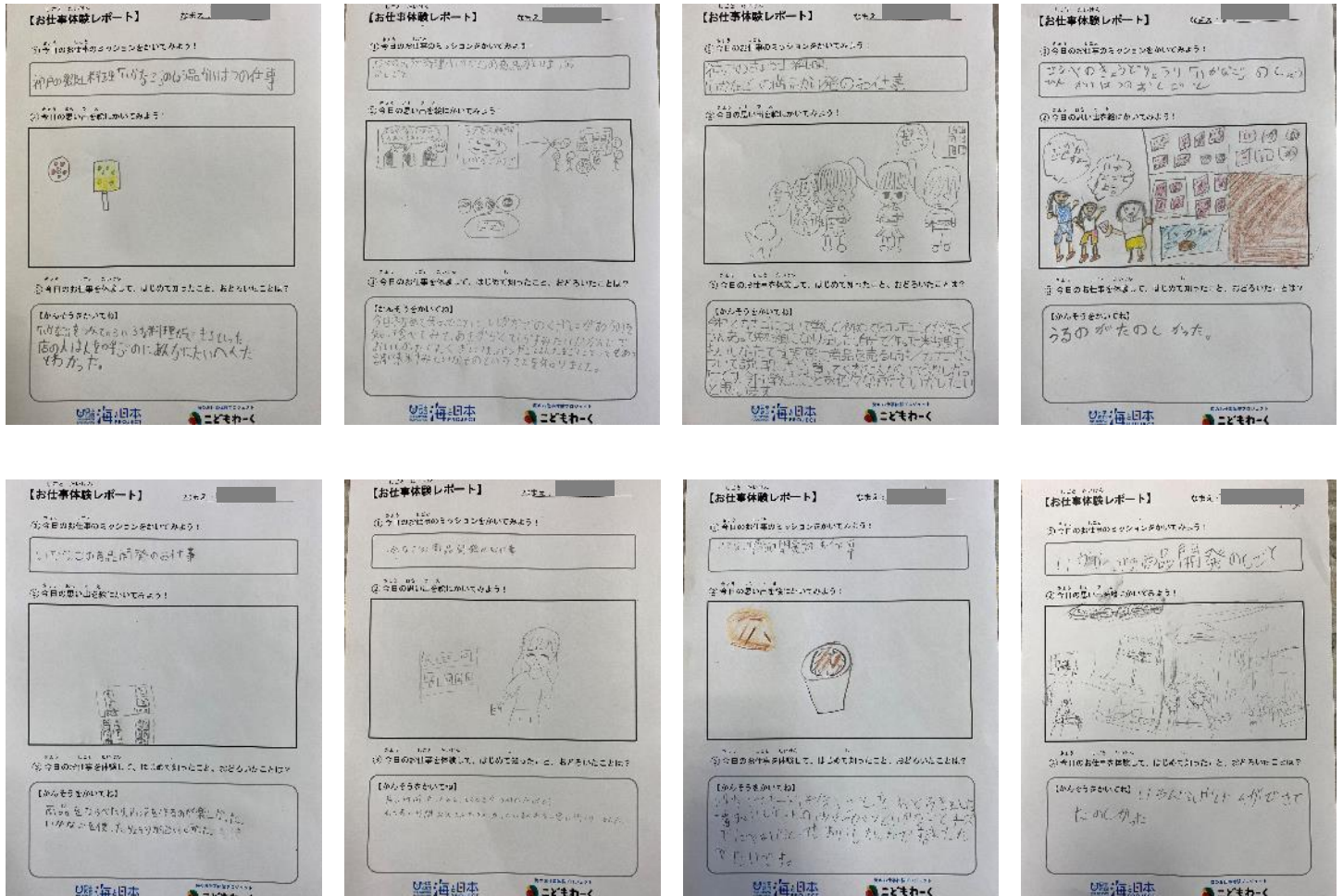
- プロの方たちから教えていただくことができて、子どもも親も、とても勉強になりました。特にレシピ開発では、はじめての食べ方もたくさんあり、作って楽しい、食べておいしい経験ができました。
- 実際に体験することの大切さや、地域の食文化をつないでいきたいと感じました。
- 学校行事でもこういった内容があれば良いと思った。子どもがいろいろなことを体験でき興味をもってくれるよい機会となった。キャリア教育によいと思った。
- 意外と恥ずかしがらずに売り場に立てて驚きました。ありがとうございました。
- 学習～POPづくり、販売とたくさん体験させていただきありがとうございました。親も一緒にできれば…。子どもだけでするから子ども自身が頑張れる面もあるので悩ましいところですが…。季節関係なくイベントがあれば参加したいです。

まず社長から「いかなごのくぎ煮」の歴史や文化、いかなご漁や海の現状についてお話を聞いて知識を深めた後、「いかなごのくぎ煮」のいろいろなアレンジを試してレシピ開発にチャレンジ！パンにポテトサラダと一緒に挟んだり、卵と合わせて焼いたり、アボカドやクリームチーズと和えたりと自分なりの一番おいしい食べ方を考え、店頭POPにまとめました。そして新神戸駅構内の店舗に移動して店長さんに挨拶。作ったばかりのPOPを店頭に飾って販売スタート。「いかなごのくぎ煮」の歴史や文化、自分たちが試した美味しい食べ方を、行きかう人々に伝えながら一生懸命に販売しました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 郷土料理「いかなご」の商品開発のお仕事！@神戸市

子どもたちの一日の振り返りアウトプット（日報）をご紹介します



参加した子どもたちの声

- いろんな食べ物をつくって楽しかったです。（兵庫県）
- いかなごは、色々な食べ方があると分かりました。（兵庫県）
- 家にかえっていかなごのたまごやきを作りたいです。（兵庫県）
- イカナゴについて学べて勉強になりました。（兵庫県）
- お客さんにいかなごのことを説明したら、買ってくれたのでとてもうれしかったです。（兵庫県）
- 商品をならべたりPOPを作った楽しかったです。（兵庫県）
- 今日初めていかなごのくぎにがあることを知って食べてみて、あまからくておいしかったです。くぎには、パンやごはんにとってもあう調味料みたいなものということを知りました。
- お店の人は、人（お客さん）を呼ぶのにあんなにたいへんだとわかりました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 魚の飼育員のお仕事をしよう！@神戸市



生きものたちの魅力を伝えよう！水族館の魚飼育のお仕事体験



独自コンテンツ評価 (5点満点)	
内容/時間のバランス	3.5
講師の習熟度	2.5
緊張感を保てた	4.0
一体感があった	3.0
夢中になっていた	4.0

主催者	マリンピア神戸 さかなの学校
開催場所	同上 (神戸市垂水区海岸通12-4)
開催日時	7/23(土)、7/26(火)
参加対象	小学生のお子様とその保護者様
参加者数	合計 親子16組29名 (定員：8組16名x2開催)
参加費	親子1組：6,000円※参加費込み
お仕事のストーリー	見に来ていただくお客さまに喜んで貰えるように水族館の飼育員になって水槽や魚の状態をチェックして元気な魚を見に来てもらおう！
内容	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶、朝礼 清掃業務 (水槽・水換え) 水質チェック 調餌 (餌の準備) 餌やり & 魚の観察 (健康チェック) 塩づくり & おにぎり作り レポート(日誌・報告書)作成

保護者から寄せられた声	
●	飼育員さんの大変さと生き物への愛を知ることができました。
●	実際に体験することで飼育員さんへの理解が深まったと思います。怖がるかもとさせていなかった包丁を怖がる子がいなくて、子どもは体験したがっていると感じた。
●	好奇心旺盛な小学生に様々な体験をさせることで、身をもって学べる良い機会をいただいたと思っています。こういうイベントをもっと増やしてもらいたいです
●	実際に飼育員をされていた方のお話を聞いて、子どものお仕事内容に興味をもったようでした。個別のプログラムだけでなく、今後、学校など教育の場等でもとても需要があると思いますので、活動の発展を期待しています。
●	海水から作った塩がとても美味しいこと。子ども達がスタッフさんの指示通りに動こうと頑張れることに驚きました。

魚好き、動物好きの小学生が集合。まずは「さかなの学校」の校長先生から飼育員のリアル現場についての座学。将来、水族館の飼育員になりたい子ども達は、飼育員の仕事について食い入るように話を聞いていました。そして実際に飼育業務にチャレンジ。水質チェックのキットを使って水槽の状況を確認したり、スポンジで清掃して魚の住む環境を整えました。つぎは調餌業務にトライ。保護者にも手伝ってもらい、魚やイカをさばいてエサづくり。エサやりの際は、魚たちの食べる姿を観察して健康状態も確認。仕事の後には、自分たちで海水から塩を作っておにぎりにしてランチを食べました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 魚の飼育員のお仕事をしよう！@神戸市

子どもたちの一日の振り返りアウトプット（日報）をご紹介します



参加した子どもたちの声

- 水ぞくかんのしいくいんさんのおしごとで、今日やったことだけでも楽しいことが分かってうれしかったです。（京都府）
- 自分と同じように魚が好きなお子といっしょに体験でき、楽しむことができました。飼育員の大変なところも知ることができ、とても良かったです。（東京都）
- さかながエサを見つけたときに、とびついてあつまることを知りました。（兵庫県）
- おさかながいっぱいて、えさもちゃんと食べてくれているところをみることで、うれしかったです。（大阪府）
- 海水をくんで、今日やったことをまた家でやりたいです。（大阪府）
- 魚によってすみやすい環境や条件がちがうから、人間が魚のすみかをうばって、魚をすめなくするようなことにはならないように、みんなが海にかんしんをもって、大切にしていかななくてはならないと思いました。（大阪府）

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート boh boh KOBE クルーのお仕事をしよう！@神戸市

boh boh KOBEを出航させよう！クルーのお仕事体験



独自コンテンツ評価 (5点満点)	
内容/時間のバランス	4.5
講師の習熟度	4.5
緊張感を保てた	4.0
一体感があった	3.5
夢中になっていた	4.5

主催者	早駒運輸株式会社 (神戸シーバス)
開催場所	同上 (神戸市中央区波止場町7-1)
開催日時	7/25(月)、7/26(火)、7/28(木)、7/29(金)
参加対象	小学生のお子様とその保護者様
参加者数	合計 親子8組16名 (定員: 2組4名×4開催)
参加費	親子1組: 7,000円※乗船、お仕事報酬、参加費込み
お仕事のストーリー	予定している船を定刻通りに出航させる為、欠員メンバーの代わりにクルーの一員として仕事をして欲しい。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶、朝礼 出港前の点検作業 乗船時のお出迎え業務 通信確認業務 (無線通話の動作確認) クルーズ中の船内巡視業務 手旗信号、ロープワーク研修 下船時のお見送り業務 レポート(日誌・報告書)作成

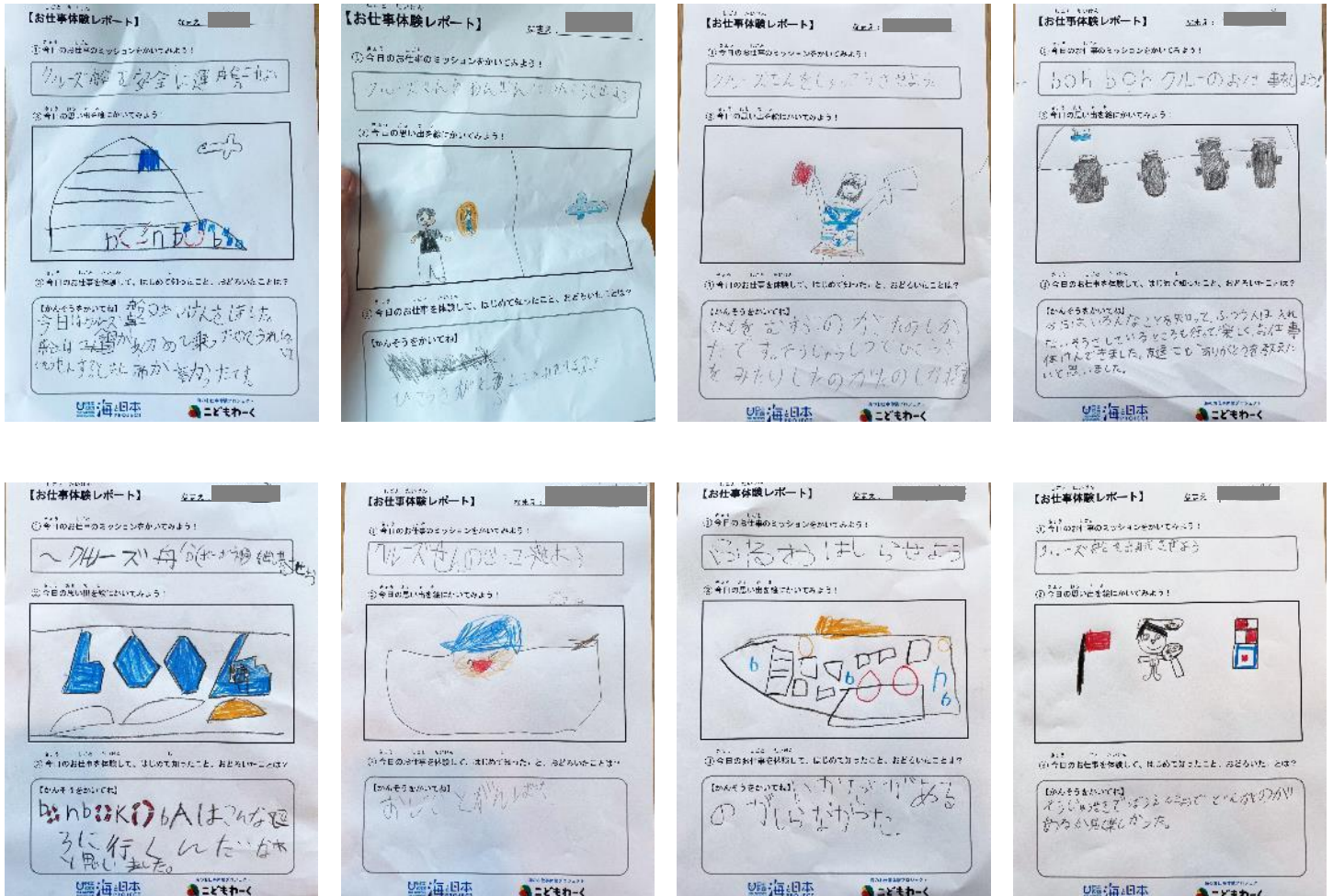
保護者から寄せられた声	
●	実物を体験することができ、とても面白そうな顔をしていました。ブリッジにも入ることができ、興味深かったです。
●	最初は緊張し受け身でしたが、少しずつ慣れて積極的に動く姿を見れて良かった。
●	見るだけでなく、お仕事をやることで楽しそうに参加できていたので良かった。
●	子ども自身が非常に興味あるジャンルとして船があり、あらゆる角度から携わる方々の仕事を体験できたことは有意義。皆さま親身のご指導ありがとうございました。
●	小学3年生の社会で神戸港や、その場所での仕事を学び、海・船に興味を持ち始めました。実際にこうして働くことを体験したのは初めてだったので、より興味・関心が深まったように思います。
●	夏休みにあそび以外の体験をして何かしら感じてくれたらうれしいです。ありがとうございました。本当に楽しそうでした。

まずはクルーの心得、船の仕組み、お客様と接する時の注意事項などのお話を聞いてから、実際に毎日行われている船の朝礼に子ども達も緊張しながら参加しました。その後、船の点検作業を終えたら、乗船されるお客様を笑顔でお出迎え。皆さんの乗船後に合図のドラを鳴らしてboh boh KOBEは出航！出港後は船内の巡視で安全確認。ブリッジの見学では、レーダーなど操船に必要な機器についての話に子ども達は興味津々の様子でした。帰港後には、お客様をお見送りして業務終了。最後には習ったばかりの手旗信号で、保護者の方々に感謝の気持ちを込めて「ありがとう」を伝えました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート boh boh KOBE クルーのお仕事をしよう！@神戸市

子どもたちの一日の振り返りアウトプット（日報）をご紹介します



参加した子どもたちの声

- クルーはいろいろな事をしていると感じました。（兵庫県）
- いえにかえってから、ひものむすびかたをお父さんに見せてあげようと思います。（兵庫県）
- いつもは見れないところをたいけんできて楽しかったです。（兵庫県）
- 船に初めて乗れたし、お仕事をたいけんできて楽しかったです。（兵庫県）
- ふだん知らないことを、クルー体験の中で知れてうれしかったです。（兵庫県）
- そうじゅうせきに入って、ぼうえんきょうでどんなものがあるかを見ることができて楽しかったです。
- ふつうの人は入れない船をそうさしているところに行って、楽しくお仕事体験ができました。友達にも「ありがとう」を教えたいと思いました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート ライフセーバーのお仕事にチャレンジしよう！

海を知り、海に親しみ、命を守る！ライフセーバーのお仕事体験



独自コンテンツ評価 (5点満点)	
内容/時間のバランス	4.5
講師の習熟度	4.0
緊張感を保てた	4.0
一体感があった	4.0
夢中になっていた	5.0

主催者	NPO法人 神戸ライフセービングクラブ
開催場所	須磨海浜公園 (神戸市須磨区若宮町1-3-1)
開催日時	7/26(火)、7/27(水)、7/28(木)
参加対象	小学生3年生～6年生のお子様
参加者数	合計 子ども52名 (定員：20名×3開催)
参加費	子ども1名：1,000円※お仕事報酬、参加費込み
お仕事のストーリー	海と人を守るライフセーバーの仕事を知り、一緒にトレーニングをすることを通して海と私たちのつながり、仕事のやりがい、海を守ることの大切さなどに気付き、広めてほしい。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶、全体朝礼への参加 ライフセーバーの仕事について学ぶ 安全確認業務 人命救助業務 トレーニング レポート(日誌・報告書)作成

保護者から寄せられた声	
●	今回はとても楽しく参観させていただきました。子どもが少しでも海や自然に興味を持ってくれたらうれしいです。
●	ライフセーバーというお仕事について初めて色々勉強できました。海で遊ぶだけでなく、ごみ問題や安全についても話が聞けてよかったです。
●	海の自然から地球の大切さに気づけるようになりたいです。
●	スイミングでプールとちがった波や水温、自然の中で泳ぐ経験を出来てとても良かったです。ありがとうございました。
●	海に恐怖心や苦手意識があったがとても楽しそうに積極的に参加していて良かった。
●	海であそぶ時に気を付けてほしいことを学ぶことができました。
●	ライフセーバーのお仕事について知ることができ、子どもも海の危険や身の守り方について考える良い機会になりました。

海と人を守るライフセーバー。その業務内容についての話を聞いた後に、早速、海に入って五水チェック(水温、水深、水底、水質、水流)。海の状況をみんなで確認しながら、海とプールの違いや身を守る方法なども教えてもらいました。ビーチクリーンでは危険物やごみなどを除去するだけでなく、生きものを大切にすること、環境を守ることもについても考えました。応急処置や救命処置、レスキューツールなどの紹介の後には、実際に海に入ってトレーニング。ニッパーボードやレスキューチューブなどを使って楽しみながら、海の注意点、楽しさ、レスキューの方法についても学びました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート ライフセーバーのお仕事にチャレンジしよう！

参加した子どもたちの声

- ライフセーバーの合図が知れてよかったです。おうきゅうしょちのしかたが知れました(大阪府)
- ライフジャケットで深い所でうけて楽しかったです。(兵庫県)
- 人のいのちはだいじ、自分のいのちもだいじだと知れてよかったです。(兵庫県)
- ライフセーバーはたのもしいなと思いました。(奈良県)
- ライフセーバーはがんばっているなど初めて思いました。(大阪府)
- ライフセーバーは、こんなことをしているんだと初めて知りました。(兵庫県)
- ライフセーバーの人はいそがしいなと思いました。(兵庫県)
- ライフセーバーの人の救助のしかたがどくどくでおどろきました。(兵庫県)
- レスキューチューブやニッパーボードが、人を助けることもできると知れました。(大阪府)
- おぼれている人をみたとき、てぶらでいってはいけないことが勉強になりました(兵庫県)
- おどろいたことは、水の中の走り方が意外とおもしろかったことです。家族に海のきけんを教えてあげたいです。(兵庫県)
- 人を助けるのはかんたんだと思っていたけれど、一回やってみたら、楽しいけど大変だと思いました(兵庫県)
- ボードをしてまあまあできてよかったです。どこかでおぼれている人がいたら、ボードやレスキューチューブがあったり、うけるものがあったりしたら、それをもってレスキューしたいです。(兵庫県)
- とてもきゅうじょはむずかしいことがわかりました。(兵庫県)
- ニッパーボードに乗るときに、分かりやすく教えてくれたので上手にできました。(兵庫県)
- およぎがとくいじゃなかったから、とてもやさしくおしえてくれてよかったです。(兵庫県)
- 地上だったら人を引っぱるのが重かったけど、水の中は軽かった。(兵庫県)
- ボードのうえでのクロールがたのしかったです。(兵庫県)
- また海でニッパーボードに乗りたくなりました。(大阪府)
- ゴミやきけんなものをあつめる時、きけんなものがいっぱいあったのでビックリしました。(兵庫県)
- 新しい友達もできて、みんなときょう力できて楽しかったです。(兵庫県)
- 家でお母さんたちに「人たすけて来てん」と教えたいです。(大阪府)
- 海の安全と命を守ることを学びました。(兵庫県)
- げんじょうの海について考えたり、命のじゅうようさがよくわかりました。(兵庫県)
- 海と人間はとてもかかわっていて大事なことがよく知れました。(兵庫県)
- しょうらいライフセーバーになりたいです(兵庫県)

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 港湾のお仕事を知ろう！@神戸市

港湾物流を学ぶ学校でガントリークレーンの操作体験に挑戦！



独自コンテンツ評価 (5点満点)	
内容/時間のバランス	—
講師の習熟度	—
緊張感を保てた	—
一体感があつた	—
夢中になっていた	—

主催者	神戸市
開催場所	・ 港湾職業能力開発短期大学校 神戸校 ・ 神戸国際コンテナターミナル
開催日時	7/27(水)
参加対象	小学3年生～中学3年生のお子様とその保護者様
参加者数	合計 親子16組32名 (定員：20組40名×1開催)
参加費	無料 ※抽選
お仕事のストーリー	密着！コンテナ物流！神戸の「みなと」を知り、親しんでいただくとともに、自分たちの目線で「みなと」の魅力を発信してもらいます。
内容	1. 港湾短大神戸校見学 ・ コンテナ荷役について (座学) ・ ガントリークレーンのシミュレーター体験 ・ クレーン車やフォークリフトの見学・乗車 2. 神戸国際コンテナターミナル見学 ・ ガイダンス ・ コンテナヤード内の見学 (バス)

保護者から寄せられた声	
● 港町に住んでいながら知らないことが多かったなあと気づきました。またこのような見学会があれば参加したいです。	
● ガントリークレーンシミュレーター、子どもが喜んでました。コンテナを街で見かけることはあっても親は何も説明してあげられず、このイベントに参加できて子どもも少し知れて良かったです。	
● フェリーに乗ってコンテナ船とすれ違って、その大きさと物量に驚いたのですが、自分たちの生活にコンテナ輸送が本当に大きな役割を担っているということに改めて気付かされました。	
● 普段何気なく接している身の回りの物が、神戸の海を通じて、たくさんの技術者の方々の活躍のおかげで使用したり、食べられたりできていることを知ることが出来、親子共々、生活の中での会話が少し変わりそうな体験でした。	

私たちの暮らしを支える物流のお仕事。特に港湾は普段は立ち入ることが出来ない場所です。そうした港湾の仕事を学ぶ学校「港湾短大神戸校」にお邪魔して、ガントリークレーンのシミュレーターを使って本物さながらにコンテナの積み下ろし体験にチャレンジ。港湾で使われるクレーンやフォークリフトの乗車体験、通関士の仕事についても教えてもらいました。その後は 神戸国際コンテナターミナルに移動して、実際の物流現場を見学！巨大なガントリークレーンやコンテナ船、たくさんのコンテナとトラックが行き交うコンテナヤードの光景は迫力満点でした。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート 港湾のお仕事を知ろう！@神戸市

参加した子どもたちの声

- 今回したのはシミュレーションだったけど、本当にするのはむずかしそうだなと思いました。（兵庫県）
- 今まで知ろうともしなかったの、新たな発見があってよかったです。（兵庫県）
- クレーンシミュレーションがすごくむずかしかったけど楽しかったです。（兵庫県）
- ガントリークレーンシミュレーターで、初めてしてみたけど、楽しかったです。（兵庫県）
- シミュレーターがリアルでした。（兵庫県）
- シミュレーターがかんたんそうにみえてすごくむずかしかったです。ゆれたりした所が楽しかったです。（兵庫県）
- コンテナを動かすのが楽しかったです。（兵庫県）
- すばやくコンテナを積みしごが、むずかしそうだなと思いました。（兵庫県）
- ガントリークレーンはすごく大きくて、いちどのってみたいと思いました（兵庫県）
- ガントリークレーンのことをくわしく知れてとても良かったです。（兵庫県）
- ガントリークレーンを操作するには、十年以上かかると知っておどろきました。（兵庫県）
- 船や港についてさらに興味が深まりました。（兵庫県）
- ヤードオペレーターの仕事がおもしろかったです（兵庫県）
- みなとのことにきょうみが出ました。じゅうけんきゅうにかつようしたいです。（兵庫県）
- （海外からの物資を）ほとんど船で、はこんでいることがびっくりしました。（兵庫県）
- 通関士の方たちは関税分類だったり、ヤードプランナーは分類分けしてコンテナの詰め方を考えたりするなど、ハードで難しい仕事ばかりで本当にかっこいいです。港ではこんなに人が働くことを知らなかったの、それにも驚きました。（兵庫県）
- 色々な体験とともに、説明が分かりやすくおもしろかったです。（兵庫県）
- フォークリフトのしじょうができておもしろかったです。（兵庫県）
- 神戸みなとバックヤードツアーのいろんなことをいっぱい知れて楽しかったです。（兵庫県）
- 乗り物やガントリークレーンシミュレーションができて楽しかったです。（兵庫県）
- シミュレーションができてよかったです。（兵庫県）
- またいつかやりたいです。（兵庫県）
- いろいろなことを体験して、新たな発見があってよかったです。（兵庫県）
- すごくおもしろかったし、いろいろていねいにわかりやすくおしえてもらったから楽しかったです。（兵庫県）
- 海に関する仕事はよさそうだなと思いました。（兵庫県）

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート カーフェリーのお仕事を知ろう！ @神戸市



神戸と宮崎をつなぐカーフェリーの船内を探検！



独自コンテンツ評価(5点満点)	
内容/時間のバランス	—
講師の習熟度	—
緊張感を保てた	—
一体感があつた	—
夢中になっていた	—

主催者	神戸市
開催場所	宮崎カーフェリー（神戸市中央区新港町3-7）
開催日時	7/3(日)
参加対象	小学3年生～中学3年生のお子様とその保護者様
参加者数	合計 親子20組50名（定員：20組40名×1開催）
参加費	無料 ※抽選
お仕事のストーリー	神戸～宮崎をつなぐカーフェリーのぴかぴかの新船を視察して、神戸の「みなと」の役割を知り、親しんでいただくとともに、自分たちの目線で「みなと」の魅力を発信してもらいます。
内容	1.オリエンテーション （カーフェリーとは、フェリー輸送の役割） 2.新船「フェリーたかちほ」船内見学 3.港で働く人のための施設 「神戸ポートオアシス」の紹介

保護者から寄せられた声	
●新しい船で最新の設備に乗ることができて有意義でした。また新しい体験ができたならば是非してみたいです。	
●西日本の物流に船が大きく関与していることに発見があった。	
●フェリーが大きいのは分かっていたけど、実際に見て大きさに驚いた。	
●とても楽しいイベントでした。船旅はしたことがなかったので、子ども達がとても乗りたいそうにしていました。	
●子どもが小学校で学習してきたので、ちょうど参加させていただくことができ、より海への興味・関心がわいたと思います。	
●せっかく港の近い街に暮らしているので、子どもが興味を持ってくれて嬉しかった。	
●トラックより6倍もエコなのは知らなかったのびびっくりした。船室もステキだったので、乗ってみたいと思う。	

今春デビューした神戸と宮崎をつなぐカーフェリー新船「たかちほ」の船内を見学しながらカーフェリーが担う物流の役割や特徴などについて学びました。参加者は船の大きさに圧倒されると同時に、まだ新しいピカピカの船内に感動。船を使った旅の魅力にも惹かれていました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

プログラム開催レポート カーフェリーのお仕事を知ろう！@神戸市

参加した子どもたちの声

- 客室がホテルのようにきれいでした。（兵庫県）
- 思ったよりきれいで客室もいっぱいあって楽しかったです。（兵庫県）
- 大きな船の中につまっている細かい設備をいろいろ知れて楽しかったです。（兵庫県）
- 船の中に、ゲームセンターやドッグルームがあり、だれでも利用できるように工夫されていることに気がつきました。（兵庫県）
- やく180台のトラックをつめると知っておどろきました。（兵庫県）
- 船はたくさんゆれるのに、中はぜんぜんゆれないし、船の中がほんとのこうきゅうホテルみたいになっていておどろきました。（兵庫県）
- つくえのうえにたまごみたいなのがあって、その役割はフェリーがゆれた時につかまれるようになっていたことにおどろきました。（兵庫県）
- ふつうのホテルにはない、ロッカーがありました。（兵庫県）
- せつびが多くていごこちが良かったです。（兵庫県）
- ふだんあまり見ることはないフェリーの中を見れてよかったです。（兵庫県）
- とても大きな船を隅々まで見学できたので楽しかったです。（兵庫県）
- いろいろな船のつくりをして楽しかったです。（兵庫県）
- （船に）ひみつがたくさんありました。（兵庫県）
- フェリーのことをいっぱい知れました。（兵庫県）
- 船は海のおいがすごいとおもったけど、そこまで感じなかったです。船の中はまいごになりそうでした。（兵庫県）
- とても大きなフェリーにのって見学できました。初めてフェリーにのったので楽しかったです。（兵庫県）
- フェリーたかちほに初めてののれて、楽しかったです。（兵庫県）
- ゆっくり歩いて見れたから、楽しかったです。（兵庫県）
- 船の部屋がかいてきてでした。あそこにすみたいなと思いました。（兵庫県）
- フェリーは九州からの農作物を運ぶという役割があることをはじめて知りました。（兵庫県）
- 話がわかりやすくおもしろかったです。他の人にカーフェリーについて教えてあげたいです（兵庫県）
- 家にかえって、船の中でやったことをみんなに伝えたいです。（兵庫県）
- 家族や友人とだけでなく、色々な人がこの船に乗るんだなと思いました。（兵庫県）
- 2人部屋からの景色がとても良かったです。こんど九州に行く時、乗りたいです。（兵庫県）
- つぎは動くたかちほにのりたいたいです。（兵庫県）
- ぜったいに家族と船でりょ行したいなと思いました。（兵庫県）
- （フェリーたかちほが）こんな感じの船だと知らなくて、今日乗って、いろいろ知れてよかったです。（兵庫県）
- 家を出たときはあまり海や船などに関心はなかったですが、（船に）乗ってみたいくなりました。父が機関長なので、またこういう機会があれば参加したいです。（兵庫県）

制作物

■基本運営マニュアル

お仕事体験を開発・運営するうえでのベースとなる「基本運営マニュアル」を適宜ブラッシュアップして主催事業者に提供することで、来年度以降の事業者による主体的な自走化に向けたサポートを進めています。

The manual includes the following sections and content:

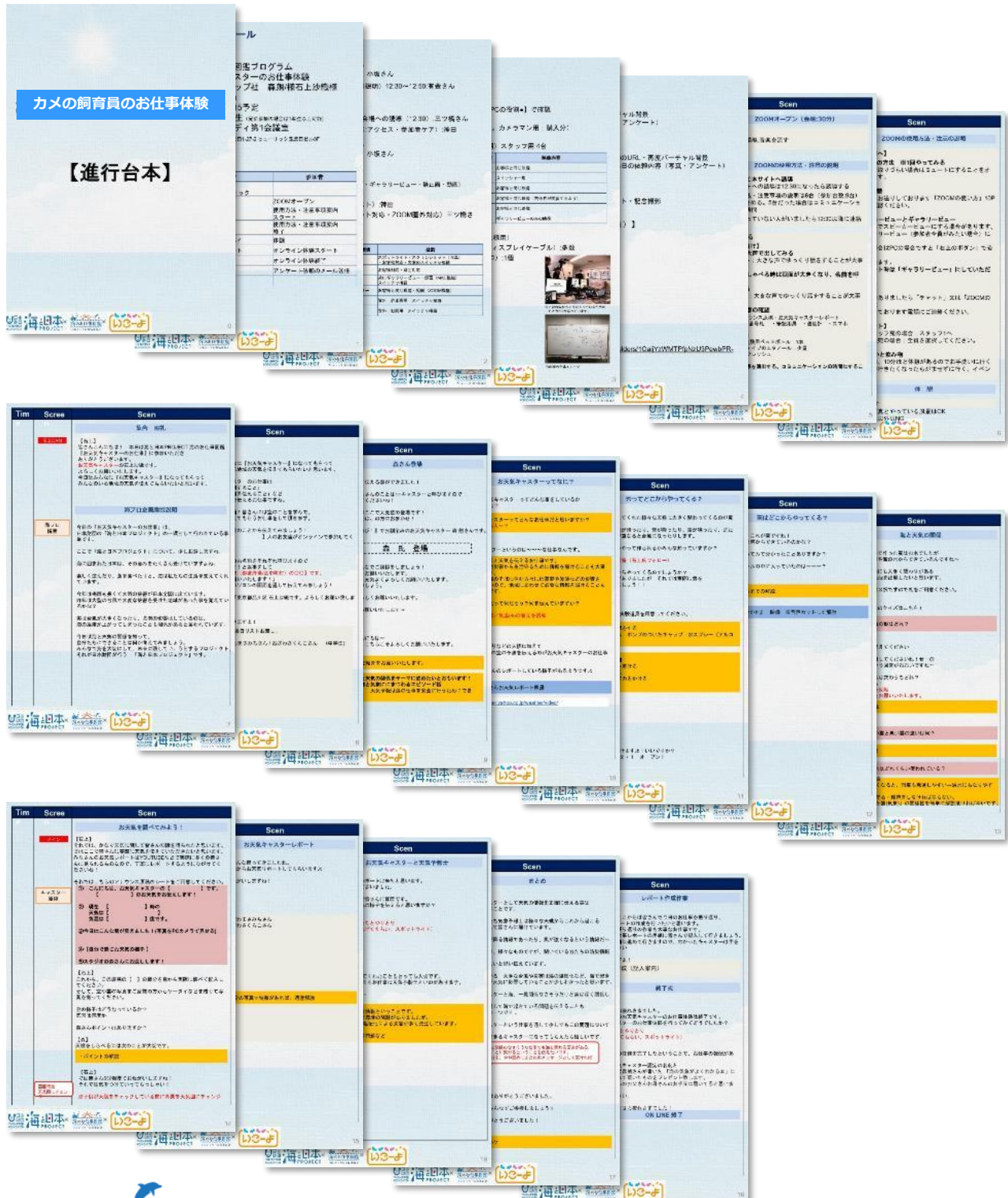
- 海のお仕事プログラムの提供価値**: Program values and objectives.
- 「実際の仕事現場」**: Real-world work environment details.
- プログラムの流れ**: Program flow from selection to completion.
- 仕事の体験プログラムのポイント**: Key points for the experience program, including:
 - ① 仕事の選定 (Job Selection)
 - ② リアリティある (Realistic)
 - ③ 体験時間と内容 (Experience Time and Content)
 - ④ プログラム作りのポイント (Program Design Points)
- 現場スタッフの役割を定義**: Definition of roles for on-site staff, including a table for staff roles and a list of instructor duties.
- 1日を振り返る**: A section for reflecting on the day, including a checklist for staff and a table for reporting.
- 実施後の課題発見・改善活動**: Post-event issue identification and improvement activities, including a flowchart for evaluation and a table for implementation details.

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

■ 進行マニュアル

体験プログラムの概要からストーリー、持ち物や必要備品、タイムスケジュールやセリフを記載した進行台本まで。プログラム運営を進めるうえで必要となる情報を詳細に網羅した「進行マニュアル」をプログラム毎に作成しています。

主催事業者に、この進行マニュアルをデータで提供することにより、事業者自らが内容をブラッシュアップさせることが可能となり、自走化に向けて大きな手助けとなっています。



2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

■ユニフォーム

子どもたちの気持ちや雰囲気・モードを切り替え、お仕事に向かう姿勢を醸成するため、キャップ・ビブス・エプロン・名札などのユニフォームを用意しています。



■名刺

お仕事終了後に、お仕事の講師から「修了証」の位置付けとして子どもたちに配布。同僚（他の参加者）や講師の方々と名刺交換も行いました。



名刺の中央には、子どもたち一人ひとりの名前を入れています。

※上記は「カメの飼育員のお仕事をしよう！@神戸市」のデザインになります。
全てのお仕事で、それぞれの体験内容に沿った制作物を用意して運営しました。

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

■横断幕・のぼり

受付や活動場所での掲示、記念撮影（集合写真）、その他PR用として、のぼり（のぼり・ポール・注水台）と横断幕2種（大・中）を制作しました。



中：200cm x 90cm



180cm x 60cm



大：250cm x 110cm

■認定証

海のお仕事体験に参加した証として、仕事内容ごとにイラストを制作したオリジナルの記念缶バッジをプレゼントしました。



■報酬（いきよマネー）

仕事をした報酬として、イベント当日の定められた場所で金券として使える疑似通貨を渡しました。



※金券がふさわしくない体験内容・主催事業者の場合には、適した内容で調整

2. 事業実績 1) 海のお仕事体験 in神戸

■ 体験動画

海のお仕事体験プログラムの自走化に向けて、子どもたちが体験している様子をわかり易く伝えるための動画を、各プログラムごとに制作しました。

カメの飼育員のお仕事をしよう！



<https://youtu.be/JGq470-oFEg>

boh boh KOBE クルーのお仕事体験



<https://youtu.be/xY1xjl-LEb4>

漁師のお仕事をしよう！



<https://youtu.be/tqh5jVxMm9w>

ライフセーバーのお仕事にチャレンジ！



<https://youtu.be/xtDxVnzCtcc>

食の拠点「中央卸売市場」のお仕事体験



<https://youtu.be/FadTxI7i8jc>

カーフェリーのお仕事を知ろう！



<https://youtu.be/8Mbugnf5Sy8>

「いかなご」の商品開発のお仕事体験



<https://youtu.be/A6o10KAbH6Q>

港湾のお仕事を知ろう！



<https://youtu.be/1-QM5uVcmAU>

魚の飼育員のお仕事をしよう！



<https://youtu.be/shRfInoEAFo>

海のお仕事体験in神戸（総集編）



<https://youtu.be/skJYiGc1hkQ>

2. 事業実績

2) WEB構築・運営

特設ページ「こどもわーく in 神戸2022」

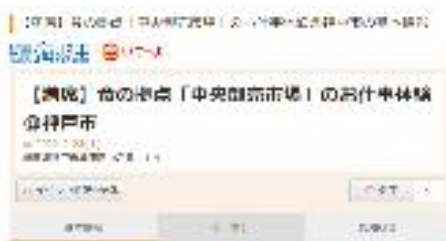
こどもわーく in 神戸2022 (いこーよ内)
https://iko-yo.net/topics/kodomowork_kobe

子育て世帯の80%が使っている「子どもとお出かけ情報サイト いこーよ」の中に、海のお仕事体験 in神戸の特設ページをOPEN！ 「いこーよ」のイベント情報の発信機能とも連動させ、特に関西エリアで重点的に「海のお仕事体験プログラム」の開催情報を広げました。

各体験プログラムの募集ページ

基本ページ

<https://iko-yo.net/events/305589/>



このイベントに参加しよう！
このイベントに参加しよう！

見逃さないでください



【このイベント】お仕事の体験

【このイベント】お仕事の体験
【このイベント】お仕事の体験
【このイベント】お仕事の体験

このイベントに参加しよう！

お仕事の体験

お仕事の体験

【このイベント】お仕事の体験
お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お知らせページ

<https://iko-yo.net/events/305589/news/76161>



このイベントに参加しよう！

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験



お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

開催レポートページ

<https://iko-yo.net/events/305589/news/84300>



このイベントに参加しよう！

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験



お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

お仕事の体験

2. 事業実績

3) 市内小学校向け副教材

2. 事業実績 3) 市内小学校向け副教材

小学3年生向け副教材「海のお仕事をもっと知ろう（神戸）」

社会科の授業で「神戸のまち」について学ぶ神戸市立の小学3年生向けに、神戸の海に関わる仕事をしている方々に取材して、子どもたちにわかり易く編集した「海のお仕事をもっと知ろう（神戸）」を制作しました。

冊子仕様

サイズ : B5
 ページ数 : 12ページ（表紙含む）
 色数 : オールカラー
 製本 : 中綴じ

印刷部数 14,100部（予備含む）

配布対象 小学3年生 13,367名

配布場所 神戸市立小学校（特別支援学校含む）169校

今回登場した人たちは神戸のここではたらくしているよ

西区 北区 中央区 灘区 東灘区 須磨区 三田区 兵庫区 兵庫区 神戶市立須磨海浜水産園 ※2023年5月末閉園(2024年に新水産園が営業予定) 神戶空港

1 神戸市立須磨海浜水産園
2 須磨海水浴場 NPO法人 神戸ライフセービングクラブ
3 須磨清澄池 すまら水産 有限責任事業組合
4 神戸市中央卸売市場本場 株式会社 丸山水産
5 株式会社 上瀬
6 神戸国際コンテナターミナル 商船連運株式会社
7 神戸三宮フェリーターミナル 宮崎カーフェリー株式会社
8 THE KORE CRUISE 株式会社 SEVENSEAS CRUISER

摩耶ふ頭 六甲アイランド ボートアイランド

海のお仕事を体けんしてみよう

海や港といっしょにはってんしてきた神戸では、海にかかわる仕事を体けんできるいろいろなイベントが行われています。「どんなことをする仕事かな」「もっとわしく知りたい」、みなさんのきょうある仕事に、もっと近づいてみませんか。

神戸市が開催するイベントにさんかする

神戸市では、海にかかわる仕事につく人をふやすため、子どもたちに海・船のみりよくをつたえる取り組みを行っています。

海・船について 学びよう

神戸の海について 学びよう

身近な海の体けんを「こどもわーく」でさがす

自分がくらすちいきのお出かけにおすすめの場所を、かんたんに探せます。海にかんするしぜつや場所がたたくさんみつかるはずですよ。

親子でお出かけ「いこーよ」

海のお仕事体けん「こどもわーく」

海のお仕事をもっと知ろう

発行元 一般社団法人 地域みらい創造センター
 主催 アクトインディ株式会社
 特別協力 日本財団 海と日本PROJECT、神戸市
 2023年 3月 初版発行

この冊子のPDF版をホームページで見ることができます。くわしくは左の二次元コードから

学校名 _____ 年 組 _____
 名前 _____

2. 事業実績 3) 市内小学校向け副教材

海にかかわる仕事がいっぱい

毎日の生活にひつようなものを船でとってくれる人たち、食卓にならぶ魚をとってくれる人たち、海水浴場や水族館での楽しい時間をつくれる人たち。わたしたちのくらしは、海にかかわる仕事とたくさんのつながりがあります。海にかかわる仕事って、一体どんなことをするのでしょうか。もっとくわしく見ていきましょう。

さがしてみよう

2-3ページのイラストは、海にかかわる仕事の一例をえがいたものです。ここにえがかれていないけれど、あなたが知っている海にかかわる仕事があったら、かきこんでいきましょう。

海に深くかかわるわたしたちのくらし

海の大きさをみんなで考える取り組みが行われています。

- 1 日本列島「海と日本PROJECT」**
わたしたちのくらしをささえ、ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきをあたえてくれる海。日本列島「海と日本PROJECT」では、海で進んでいるかんきょう船などのげんじょうを、多くの人が「自分ごと」としてとらえ、海をみらいへ引きつづいてアクションの輪を広げていく活動を進めています。
- 2 海の仕事を休けん!**
神戸市には、海にかかわる多くの仕事があります。地いきをささえる仕事を知ってもらいたい日本列島「海と日本PROJECT」では、海のお仕事「いけん!こどもまわく」というイベントをおこなっており、さまざまな海の仕事を小学生が体験しています。

海と日本PROJECT

1 海や川の生き物にきょうみをもってもらよう

水族館(水族園)の飼育員

魚たちをけんこうケアします
水族館の飼育員は、毎日魚や海の生き物をけんこうケアしています。魚の体調や行動を観察し、必要なケアを行います。また、魚の繁殖や飼育環境の整備も担当しています。

かんまつが大切です
魚の飼育には、適切な水温や照明、餌のやりかたが大切です。飼育員は、魚の生活環境を整え、健康な魚を育てています。

お客さんののびのびがうれしい
お客さんが魚と触れ合ったり、魚の生態を学んだりするのは、飼育員にとってとてもうれしいことです。お客さんの笑顔が、飼育員にとっての励みになります。

いろいろな動物と接しています
水族館には、さまざまな種類の魚や海の生き物がいます。飼育員は、それぞれの動物の習性や生態を学び、適切にケアしています。

とくが得意です
飼育員は、魚の飼育や観察が得意です。また、お客さんに魚の生態をわかりやすく説明することも得意です。

2 海水浴場などの安全をチームで守っているよ

ライフセーバー

海での事故をふせぎます
ライフセーバーは、海水浴場などで泳いでいる人たちの安全を守ります。溺れや怪我等の事故を防ぎ、必要に応じて救命救助を行います。

チームで活動します
ライフセーバーは、チームで活動します。互いに協力し合い、安全な海水浴場を維持するために努めます。

海のの様子をかんまつします
ライフセーバーは、常に海の様子を観察しています。波の状況や水温、泳いでいる人たちの数などを確認し、危険な状況があればすぐに行動します。

多様なメンバーが活躍しています
ライフセーバーには、さまざまなバックグラウンドを持つメンバーが活躍しています。それぞれの強みを活かして、チームとして活動しています。

とくが得意です
ライフセーバーは、水泳や救命救助が得意です。また、コミュニケーション能力も高く、お客さんや他のスタッフと協力して活動しています。

3 海のめくめくを地いきの人にとどけているよ

漁師

春から秋は、冬休のり
漁師は、春から秋にかけて漁を行います。冬は漁船を休め、家族と過ごす時間があります。

春から秋は、冬休のり
漁師は、春から秋にかけて漁を行います。冬は漁船を休め、家族と過ごす時間があります。

知しき、けいけんが大切です
漁師は、長い経験と知識が大切です。海の状況や魚の生態を熟知し、適切な漁獲量を守ります。

仕事場もいろいろ
漁師の仕事場は、漁船や漁港など、さまざまな場所があります。それぞれの仕事場での役割を担っています。

とくが得意です
漁師は、水泳や漁具の扱いが得意です。また、海の状況や魚の生態に関する知識も豊富です。

4 漁師さんと魚を売るおたのしみをつなぐよ

仲卸

市場の中に仕事場があります
仲卸は、市場の中に仕事場があります。新鮮な魚を仕入れ、お客さんに販売します。

笑顔がのびのびに盛ります
仲卸は、お客さんの笑顔がのびのびに盛ります。新鮮な魚を販売し、お客さんの満足度を大切にしています。

人と会話が好きで仕事です
仲卸は、人と会話が好きで仕事です。お客さんとコミュニケーションを取り、魚の魅力を伝えます。

魚のほんから料理、店たつまで
仲卸は、魚のほんから料理、店たつまでを担当します。新鮮な魚を調理し、お客さんに提供します。

とくが得意です
仲卸は、接客や調理が得意です。また、魚の生態や調理法に関する知識も豊富です。

5 外国の物のやりとりをスムーズに進めよう

通関士

通関士だけが作れる得意です
通関士は、外国の物のやりとりをスムーズに進めようとする得意です。通関書類の作成や申告を行います。

広い知識がひつきます
通関士は、幅広い知識がひつきます。外国の法律や税制、貿易慣行などを熟知する必要があります。

二言語をしゃべります
通関士は、二言語をしゃべります。外国語と日本語を流暢に話せることが得意です。

はんさいをまねく得意です
通関士は、はんさいをまねく得意です。お客さんに通関の手続きをわかりやすく説明し、サポートします。

とくが得意です
通関士は、書類の作成や申告が得意です。また、外国語のコミュニケーション能力も高く、お客さんと協力して活動しています。

6 船で荷物を運ぶときの計画をたてるよ

コンテナ船プランナー

コンテナのじょう数を決めます
コンテナ船プランナーは、船で荷物を運ぶときの計画をたてるよ。コンテナのじょう数を決めます。

気をつけることがたくさん
コンテナ船プランナーは、気をつけることがたくさんあります。荷物の積み込み順序やコンテナの配置などを慎重に計画します。

高い技術を使います
コンテナ船プランナーは、高い技術を使います。複雑な計画を立て、効率的に荷物を運ぶことが得意です。

大きな仕事に活躍しています
コンテナ船プランナーは、大きな仕事に活躍しています。国際貿易を支える重要な役割を担っています。

とくが得意です
コンテナ船プランナーは、計画立案やデータ分析が得意です。また、物流に関する知識も豊富です。

7 船でたたく人たちのリーダーだよ

船長

大事ななんたんとします
船長は、船でたたく人たちのリーダーだよ。大事ななんたんとします。

まけんな備前ですりまします
船長は、まけんな備前ですりまします。船の安全運行を確保し、乗客や船員の安全を守ります。

手ごわい仕事をします
船長は、手ごわい仕事をします。船の航行計画を立て、船の安全運行を確保します。

まけんな備前がたるとるあります
船長は、まけんな備前がたるとるあります。船の安全運行を確保し、乗客や船員の安全を守ります。

とくが得意です
船長は、リーダーシップや危機管理能力が得意です。また、航海に関する知識も豊富です。

8 船を動かすさいごのさいごからするよ

機関長

船のきがいなまがせ!
機関長は、船を動かすさいごのさいごからするよ。船のきがいなまがせ!

毎日かきをさる仕事です
機関長は、毎日かきをさる仕事です。船の機関を点検し、正常な運行を確保します。

お医者さんのような気が持てます
機関長は、お医者さんのような気が持てます。船の機関を点検し、正常な運行を確保します。

船でかいてるさいごのさいごからするよ
機関長は、船でかいてるさいごのさいごからするよ。船の機関を点検し、正常な運行を確保します。

とくが得意です
機関長は、機械の修理や点検が得意です。また、航海に関する知識も豊富です。

2. 事業実績

4) 広報および事務局運営

2. 事業実績 4) 広報および事務局運営

メディア露出 (テレビ)

■ カメの飼育員のお仕事をしよう

- 放送局 : サンテレビ
- 番組名 : キャッチプラス
- 放映日時 : 6月22日17:00-17:55
- コーナー : ひょうご海ライブ(約3分20秒)



■ boh boh KOBE クルーのお仕事をしよう

- 放送局 : サンテレビ
- 番組名 : あんてなサン
- 放映日時 : 10月19日22:00-22:29
- コーナー : おとなりサン (約10分)



メディア露出 (雑誌)

まっふる家族でお出かけ夏休み (京阪神・名古屋版)

子ども (主に0歳~小学校低学年) のいる京阪神・名古屋近郊在住のファミリー層向け夏のお出かけ情報誌。

発売日/年版: 2022/6/21 判型: A4変



2. 事業実績 4) 広報および事務局運営

メディア露出（街頭）

ポスター掲示（花時計ギャラリー 6/9～6/22）

- 場所：花時計ギャラリー（神戸三宮地下街「さんちか」から市役所へ向かう地下道壁面）
- 期間：2022年6月9日（木）～ 2022年6月22日（水）



ポスター掲示（みなと銀行本店ギャラリー 7/1～8/1）

- 掲示場所： みなと銀行本店ギャラリー（神戸市中央区三宮町2丁目1番1号）
- 掲示期間： 2022年7月1日（金）～ 2022年8月1日（月）



2. 事業実績 4) 広報および事務局運営

WEB転載メディア

WEBメディアへのリリース転載 **計92回**

神戸市との連携協定締結 リリース 3/24	
1	@niftyビジネス
2	All About NEWS
3	BIGLOBEニュース
4	BtoBプラットフォーム
5	Infoseekニュース
6	iza (イザ!)
7	NewsCafe
8	SEOTOOLS
9	STRAIGHT PRESS
10	エキサイトニュース
11	おたくま経済新聞
12	とれまがニュース
13	ニコニコニュース
14	フーズチャンネル
15	マイナビ農業
16	財経新聞
17	産経ニュース
18	時事ドットコム
19	朝日新聞デジタルマガジン
20	読売新聞オンライン

「こどもわーく in神戸2022」 開催決定 リリース 4/28	
1	@DIME (アットタイム)
2	@niftyビジネス
3	30min. サンゼロミニッツ
4	All About NEWS
5	BIGLOBEニュース
6	BtoBプラットフォーム
7	eltha (エルザ)
8	Infoseekニュース
9	JBpress
10	NewsCafe
11	ORICON NEWS
12	STRAIGHT PRESS
13	Traicy (トライシー)
14	ウレぴあ総研
15	エキサイトニュース
16	おたくま経済新聞
17	とれまがニュース
18	ニコニコニュース
19	ハピママ*
20	マピオンニュース
21	時事ドットコム
22	読売新聞オンライン
23	暮らしニスタ

カメの飼育員のお仕事をしよう! 開催報告 リリース 6/24	
1	@DIME (アットタイム)
2	@niftyビジネス
3	All About NEWS
4	BEST TIMES
5	BIGLOBEニュース
6	BtoBプラットフォーム
7	Infoseekニュース
8	iza (イザ!)
9	JBpress
10	NewsCafe
11	ORICON NEWS
12	SEOTOOLS
13	ウレぴあ総研
14	エキサイトニュース
15	おたくま経済新聞
16	ジョルダンニュース!
17	とれまがニュース
18	ニコニコニュース
19	フレッシュアイ
20	財経新聞
21	時事ドットコム
22	朝日新聞デジタルマガジン
23	読売新聞オンライン

この夏は海のお仕事を体験しよう! 開催報告リリース 8/19

1	@DIME (アットタイム)	10	JBpress	19	とれまがニュース
2	@niftyビジネス	11	NewsCafe	20	ハピママ*
3	All About NEWS	12	ORICON NEWS	21	フジテレビュー!!
4	BEST TIMES	13	ReseMom (リセママ)	22	マピオンニュース
5	BIGLOBEニュース	14	SEOTOOLS	23	現代ビジネス
6	BtoBプラットフォーム	15	STRAIGHT PRESS	24	財経新聞
7	Fresh eye ニュース	16	ウレぴあ総研	25	時事ドットコム
8	GREEニュース	17	エキサイトニュース	26	読売新聞オンライン
9	Infoseekニュース	18	おたくま経済新聞		

その他メディア

伍魚福の山中社長ブログ

【第1日】 https://www.gogyofuku.co.jp/kan/2022/07/kugini_project01.html

「いかなごのくぎ煮」のお仕事体験 第1日



伍魚福は、海洋都市・神戸と地域とのつながりをテーマに開催されている子供たちの海のお仕事の体験プログラム「こどもわーく in 神戸 2022」（主催・一般社団法人地域みらい創造センター）に参加し、7月23日（土）、24日（日）に子供たちを受け入れ、「神戸の郷土料理『いかなご』の商品開発のお仕事体験」を実施することとし、本日がその初日です。

運営を受託されているのがアクティンディ株式会社。

「いこーよ」というWebサイトで親子でのお出かけ情報の提供や、さまざまなイベントを開催されている企業です。



神戸市中央区、北野にある神戸市の研修施設「北野会館」で座学、レシポ開発、POP作成。
その後、株式会社ジェイアール西日本ディリーサービスネットさまの協力のもと、JR新神戸駅の「アントレマルシェ新神戸」で販売体験を行います。



以下は伍魚福のプレスリリースからの引用です。

このプログラムは子供たちに海にまつわるさまざまな仕事を体験してもらうことで、海への関心を醸成するとともに、ホンモノの仕事場で大人と一緒に仕事をすることで、子供たちの「生きる力」を育むのがねらいです。

神戸市が協賛、日本財団 海と日本PROJECTの協力で、7月3日から8月22日までの間、神戸市内でいろいろなプログラムが組まれています。

弊社は同プログラムの趣旨に賛同。

神戸の食文化である「いかなごのくぎ煮」について学んでもらうことで、その食文化を守り、育てる仕事の大切さ、「食」と「職」のおもしろさについても、子供たちに伝えたいと考えています。

体験プログラムでは、いかなご漁の歴史や現状、「いかなごのくぎ煮」の作り方から、POPの作成や商品陳列など売り場の作り方や見せ方、さらに販売体験まで、「いかなごのくぎ煮」にまつわる仕事を一貫して体験してもらいます。



「神戸の郷土料理『いかなご』の商品開発のお仕事体験」

日時：7月23日（土）、24日（日）10:30～16:10

場所：神戸市職員研修センター 北野会館、新神戸駅アントレマルシェ新神戸店隣前

【第2日】 https://www.gogyofuku.co.jp/kan/2022/07/kugini_project02.html

「いかなごのくぎ煮」のお仕事体験 第2日



「こどもわーく in 神戸 2022」（主催・一般社団法人地域みらい創造センター）、昨日に続く2回目、参加者を代えての開催です。

本日の参加者は、男子1名、女子4名とその保護者のみなさん。
学年は小学校1年生、2年生、4年生、5年生、6年生と幅広いです。

住んでおられる地域も大阪府堺市、明石市、神戸市など広域でした。

子供用Tシャツのサイズの配分がうまくいかず、1年生の女の子に150cm用のシャツとなったのが反省点。

本日は、アクティンディさんのWebサイトに掲載する動画の撮影も入りました。
カメラの方は、アクティンディさんの仕事をよくされているようで、動画の編集も自分でされるそうです。
どんな動画になるか楽しみです。

その他メディア

やのこうじ（矢野浩慈）

- 神戸市議員【東灘区選出】
- 神戸市立小学校教頭



やのこうじ

選挙 **神戸市議会議員選挙** (2023/06/10) - 票
 選挙区 **東灘区選挙区**
 肩書 神戸市議員 (東灘区選挙区) 令和元年初当選
 党派・会派 立憲民主党
 その他

<https://go2senkyo.com/seijika/170688/posts/396095>

やのこうじブログ

神戸市 海洋人材育成イベント：こどもわーくin神戸2022 この夏は海のお仕事を体験してみませんか🌊

2022/5/7

神戸市議員【東灘区選出】

元神戸市立小学校教頭のやのこうじ（矢野浩慈）です。

只今申込受付中!!

夏休み中の海の仕事に関わる体験イベント情報を、共有させていただきます。

～神戸市とアクトインディ株式会社との事業連携第2弾～この夏は海のお仕事を体験しよう!

「こどもわーくin神戸2022」を開催します!

神戸市では、次代を担う子どもたちや学生に対して海洋産業に触れる機会を増やすために、関係団体等と連携しながら体験イベント等に取り組んでいます。

この度、神戸市とアクトインディ株式会社との海洋人材の育成に関する事業連携協定に基づく連携事業の第2弾として、「この夏は海のお仕事を体験しよう!こどもわーくin神戸2022」(以下、こどもわーくin神戸)を開催します。

海のお仕事体験を通じて、みなとまち神戸の海と地域のつながりを感じてもらおうと共に、海への興味・関心を醸成することにより、子ども達の健全な成長と、神戸の地域および海洋産業の発展につなげていきます。夏休みの特別なこの体験に、ぜひお申し込みください。

こどもわーくin神戸

1.テーマ

- ・海と共生：海と地域のつながりを理解する
- ・体験と成長：子ども達の生きる力を育む
- ・海をつなぐ：地域資源を活かした海洋教育

2.イベントスケジュール

7月23日（土曜日）から7月31日（日曜日）

3.参加対象

親子：小学生のお子様1名と大人1名の計2名
 ※プログラムにより学年制限あり

4.申込期間

4月28日（木曜日）から7月15日（金曜日）まで
 ※先着順、キャンセル待ち受付有り

5.イベント詳細

①神戸市立須磨海浜水族園
 リクガメ・ウミガメの飼育に挑戦！水族園飼育員のお仕事体験。




日時：7月26日（火曜日）、7月28日（木曜日）
 定員：親子5組（計10名）
 費用：親子1組 10,000円
 （入園料、参加費、お仕事報酬込み）
 詳細・申込：<https://iko-yo.net/events/301292>

②すまうら水産有限責任事業組合
 漁師船に乗って魚を獲り、市場でセリにかける！漁師のお仕事体験。



3. 事業総括

本事業の背景・課題感

「海のお仕事体験プロジェクト」のエリアを拡大するため、神戸市との連携により市内で集中的に展開することにより、海と子どもと地域をつなぎ、海を自分ごとにしてもらう。

子ども達の「海のお仕事体験」を通して、海と地域、私たちとのつながりを理解してもらおうと共に、海への興味・関心を醸成することにより、健全な成長と地域および海洋産業の発展を描くプロジェクト。海洋都市として栄えた神戸といえども、他エリアの例に漏れず子ども達の海離れが進んでいる。本プロジェクトは、神戸市および地域事業者との連携による「海のお仕事体験」を通して、子ども達が“海を自分ごと化”して、豊かな海を未来に紡ぐアクションにつなげてもらうことが狙い。

2022年度の実績

実施① お仕事体験



神戸市内の事業者との連携による海のお仕事体験

実施② お仕事見学



神戸市との連携によるバックヤードツアー

実施③ 啓発 (副教材)



神戸市内の小学生に海のお仕事を紹介する副教材を配布

- 開催件数： 9プログラム 延べ19回開催
- 開催期間： 2022年6月18日～2022年7月30日
- 参加者数： 参加者数314人（体験232人：子120人/親112人、見学82人：子46人/親36人）
- 事業連携： 11団体（神戸市港湾局・企画調整局、地域事業者および団体10者）
- その他：
 - 19団体が参画する「神戸市海洋人材育成に関する連絡会」への定期的な参加を通して、神戸市内の海洋関連事業者・団体とのネットワークを構築。
 - 関西エリアで初開催となる「海のお仕事体験」であったが、参加者および開催事業者の満足度は高く、早くも次回に向けた期待の声をいただいた。
 - 保護者より、「海と私たちのつながり、海の問題などを考える良い機会となった」「海への興味・関心のきっかけとなった」との声を多くいただいた。

総括と今後の展望

■2022年度の総括

首都圏で展開している「海のお仕事体験プロジェクト」を、今年度は関西エリアでも初展開しましたが、非常に参加希望者が多く、キャンセル待ちの方々が延べ1,000人近くでるなど人気を博しました。また、参加者からの評判も首都圏と変わらず、初開催ながら高いクオリティで体験を提供できました。

この成功要因として、①神戸市との強力な連携体制を築けたこと、②首都圏での取り組みがプラットフォームとして機能したこと、の2点が大きくあげられます。

来年度は、今年度開催していただいた事業者の自走化を図りつつ、あらたな体験を加えていくことで、少しでも多くの参加者に神戸での海のお仕事体験を提供していきます。また、事業者や大学などとも連携して、「最先端の海の仕事」についての体験プログラム化も目指していきます。

